

2019年度 農工大プラスチック削減5Rキャンパス 学生からの活動提案の募集について

本学は、2019年8月9日（金）に、SDGsの達成、2050年石油ベースプラスチックゼロに向けて、使い捨てプラスチックの削減と、課題解決のための新素材の創生等を含めた研究の推進に取り組む「農工大プラスチック削減5Rキャンパス」(TUAT Plastic 5R Campus)活動を宣言しました。

今回の活動宣言に基づいて、プラスチック削減策（マイボトル用給水器設置によるペットボトル削減、生協購買部等の学内販売におけるレジ袋の削減、大学ノベルティグッズからのプラスチック削減への取組）、教育活動を通じた次世代の育成、社会貢献活動を通じた普及啓発活動に取り組んでいきます。

このたび、本活動に関する学生からの活動提案を募集します。

下記活動提案要項に従い、12月27日（金）17:00までに応募宛先へe-mailで応募してください。

活動提案要項：

下記事項に記載の内容に沿った活動提案としてください。

1. 学生及び教職員の環境意識向上とプラスチックゴミの減量を推進すること。
それにより環境保全活動へ貢献しながら「使い捨て型ライフスタイル」の見直しの定着を目指すこと。
2. 下記、本活動の主たる取り組みに沿った内容であること
 - (1)飲料のプラスチックボトル使用を削減
建物にマイボトル用給水器を設置し、自販機でのプラスチックボトル提供をゼロとする。
ロゴ入りマイボトルを販売し、マイボトルの利用を促進する。
外から持ち込まれるペットボトルゴミを減らすとともに、分別を推奨する。
 - (2)使い捨てプラ袋の廃止
本学内の生協でのプラスチック製レジ袋を有料化し、最終的には廃止を目指す。
ロゴ入りマイバックを販売し、利用を促進する。
生協に「シェアバック」も用意し購買者はリユースする。
 - (3)プラスチック減量の大学グッズ採用
大学グッズに代替品を導入（大学ノベルティ（ボールペン、紙ファイル等）
ロゴ入りマイボトル販売
 - (4)地域住民との協働
大学内でシンポジウムを実施し、啓発活動を行う。
また、学生対象に勉強会を行ったうえで、学生が中学校や高校等で説明や講演を行う。
3. 本活動「農工大プラスチック削減5Rキャンパス」の持続を推進する内容であること
4. 参画者は本学の学生及び教職員であること

予算について：

原則として予算配分は行いません。

ただし、活動のためのポスター印刷や軽微な消耗品等が必要な場合は、プラスチック削減5 R キャンパス協議会に申し出てください。

応募方法：

別紙 活動提案申請書により「農工大プラスチック削減5 R キャンパス協議会」宛に e-mail で応募してください。

応募する単位は、個人、団体、サークルを問いません。

応募締め切り：

12月27日（金）17：00（厳守）

応募宛先：

農工大プラスチック削減5 R キャンパス協議会

e-mail: prcpjc@m2.tuat.ac.jp

活動提案の選考等について：

応募があった活動提案は、農工大プラスチック削減5 R キャンパス協議会で審査します。

審査により採択となった場合は、本協議会の活動として実施いたします。

なお、採択された活動を実施する場合は、活動提案に記載の内容を一部変更して実施する場合がありますのであらかじめ了承願います。

選考結果は、1月末日までに申請者に通知します。

表彰について：

優れた取り組みには学長表彰を行います。

以上